

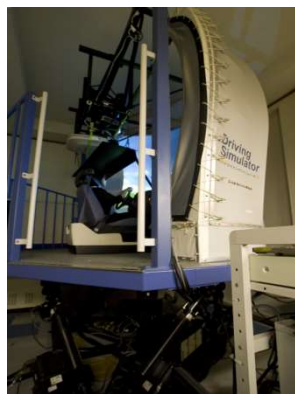
NU-CAR ドライバの状態計測とその応用

2017年度第4回自動車工学リサーチ・センター主催 基礎講習会のお知らせ

テーマ: ドライバの状態計測とその応用

講演者がこれまでに行ってきたドライバの状態計測に関する研究事例を紹介して、これらの研究で使用してきた主に自律神経指標の計測方法および解析方法の解説を行います。次に、生体反応計測のデモンストレーションを行うことで、参加者には生体反応計測を行う上でのノイズ対策などをご理解頂けると思います。

講習会の最後には、ドライバ状態計測等で用いるドライビングシミュレータなどの見学会を予定しています。



プロフィール

- ・日本大学生産工学部准教授
- ・日本大学より博士（工学）を取得（2002）
- ・The University of Nottingham（英国）の客員研究員（2010.8-2011.7）
- ・NASA Ames Research Center（米国）の客員研究員（2016.9-2017.9）
- ・専門分野は、人間・機械システム。

- ・ **開催日:** 2018年3月15日(木) 13:00~17:00
- ・ **場 所:** 日本大学生産工学部 千葉県習志野市泉町1-2-1
12号館 212室(機械工学科)
- ・ **主 催:** 日本大学生産工学部 自動車工学リサーチ・センター
- ・ **講 師:** 日本大学生産工学部 機械工学科 准教授・栗谷川幸代
- ・ **講習内容**



- ①ドライバの状態計測に関する研究事例の紹介
- ②被験者実験の要件
- ③自律神経系指標の計測方法と解析方法(心拍、呼吸、皮膚電気活動、など)
- ④生体計測のデモンストレーション
- ⑤施設見学会(ドライビングシミュレータ、など)

*「ドライバの状態計測をこれから始める/少しは実施したことがある」方を主対象として想定しています。

- ・ **参加費:** 賛助会員(3名まで無料)、一般参加者15,000円
- ・ **募集定員:** 20名(最少開講人数:5名)
- ・ **参加申し込み・問い合わせ**

■日本大学自動車工学リサーチ・センター

■Phone: 047-474-3188

■担当: 長峯

■E-mail: cit.nu-car.info@nihon-u.ac.jp

■申し込み締め切り日: **2018年3月6日(火)**

NU-CAR LECTURE SERIES